

概要

フッ化バリウムシンチレーション検出器は放射線計測分野において**発光応答時間と減衰時間の短い特性**を持つことから、特にピコ秒(ps)、ナノ秒(ns)といった**事象時間の計測**に用いられてきました。

結晶に大型のφ46×φ40×25(mm)のBaF₂を採用して検出効率を高めています。

陽電子消滅寿命測定などのアプリケーションに最適です。

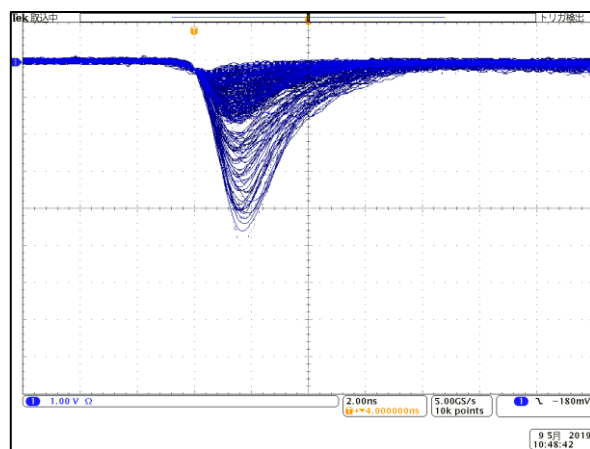


キャップ

後部

仕様

結晶	BaF ₂ シンチレータ
結晶サイズ	φ46 × φ40 × 15 (mm)
時間分解能	< 190 ps
潮解性	無
反射材	有
キャップ	材質：アルミニウム（アルマイト加工） 検出面厚さ：約0.5mm 重量：24g（CP464015）
光電子増倍管	浜松ホトニクス社製H3378-51
コネクタ	-HV：高圧電源, 推奨-3000V以下) SIG：アノード出力 Dy：ダイノード出力
外径寸法	φ64 × 240 (mm) 突起物含む
重量	684g



信号のスクリーンショット

※写真はイメージです。
※記載内容は予告なく変更することがあります。

